

『国連研究』第24号 原稿募集

編集委員会

日本国際連合学会会員の皆さま

『国連研究』第24号（2023年6月刊行予定）の原稿を下記の要領で募集いたします。

I. 募集する原稿：①特集論文、②独立論文、③政策レビュー、④書評論文、⑤書評

① 特集論文

第24号のテーマ：「地域安全保障と国連」（仮）

（趣旨説明）

ここ数年の間に、ミャンマー、アフガニスタン、ウクライナ問題など、国家の安全保障、地域の安全保障に関わる大変深刻な事態が続いていることから、第24号では、地域の安全保障と国連の役割について考える特集を組みたいと思います。地域の安全保障については、第12号（2011年）で「安全保障をめぐる地域と国連」の特集が組まれましたが、10年以上経った今、劇的に変容してきた地域の安全保障に再度着目し、これまでの安全保障の概念を再検討するとともに、地域の国家や地域機構と国連との関係、また、地域の安全保障における国連の役割についての論考を募集します。この特集では、人間の安全保障のような国家の安全保障以外の概念も含めることによって、軍事的な分野だけでなく、経済、開発、保健、人権など幅広い分野からの論文投稿を期待しています。

地域で深刻化する安全保障の問題に対して国連は何ができるのか、また、問題解決のためにはどのような枠組みが必要なのか、国連をはじめとする国際機構と地域機構との関係性や役割について、国際法、国際政治、公共政策、また歴史的視点などからの考察はもちろんのこと、実務に携わる方々から現場の声も届けていただきたいと思います。

② 独立論文

特集テーマにかかわらない書下ろしの論考を受け付けています。

③ 政策レビュー

実務家の方々による現場の目を通した論考を募集いたします。国連における政策、また国連に対する政策レビューや提言などをお寄せください。

④ 書評論文

国連研究ならびに広く国際関係研究に貢献をしたと評価できる関連する複数の編著書（和文・欧文）を紹介・批評し、議論を展開する論考です。

⑤ 書評

一冊の編著書（和文・欧文）が国連研究ならびに広く国際関係研究にどのような貢献をしたかについて紹介・批評するものです。原則として過去2年以内に出版された学術書を対象とします。

II. 応募方法

各種論文を投稿する際には、まず、タイトルと趣旨（800字程度）を下記のアドレスまでメールでお送りください。また、書評執筆の申し込みまたは書評対象候補の推薦についてもメールにてお知らせください。次期編集委員会に引き継ぎます。

法政大学 本多美樹

E-mail: miki.honda@hosei.ac.jp

III. 原稿掲載までのプロセス

各種論文の応募タイトルと趣旨、また、書評に関する執筆申し込みと書評対象書の推薦をメールにて編集委員会にご提出ください。検討のうえ、編集委員会が執筆の可否を決定いたします。「執筆可」の場合には、『国連研究』の執筆要領に沿って原稿をご執筆いただき、締め切り日までに完成原稿を提出していただきます。投稿された原稿は、編集委員会が依頼する二名による査読を経て、編集委員会が最終的な「掲載の可否」を決定いたします。なお、審査対象となる原稿は、①特集論文、②独立論文、③政策レビュー、④書評論文、の4種類です。書評は査読の対象外ですが、書評を含むすべての原稿に対して、修正や題目の変更など原稿の内容にわたる改訂を求める場合があります。また、編集委員会の判断により、ご希望のセクションとは異なるセクションでの掲載の可能性があります。

IV. 各種応募ならびに完成原稿の提出の締め切り日

- ・各種論文の応募（タイトルおよび趣旨）：2022年8月1日（月）
- ・書評の執筆申し込みと対象文献の推薦：2022年8月1日（月）
- ・完成原稿の提出：2022年11月20日（日）

V. 執筆要領・編集要領について

執筆要領ならびに編集要領は、学会ホームページに掲載されておりますのでご確認ください。